

ウイルス拡散を防ぐ深紫外線照射システム



UV-C Clean Gate

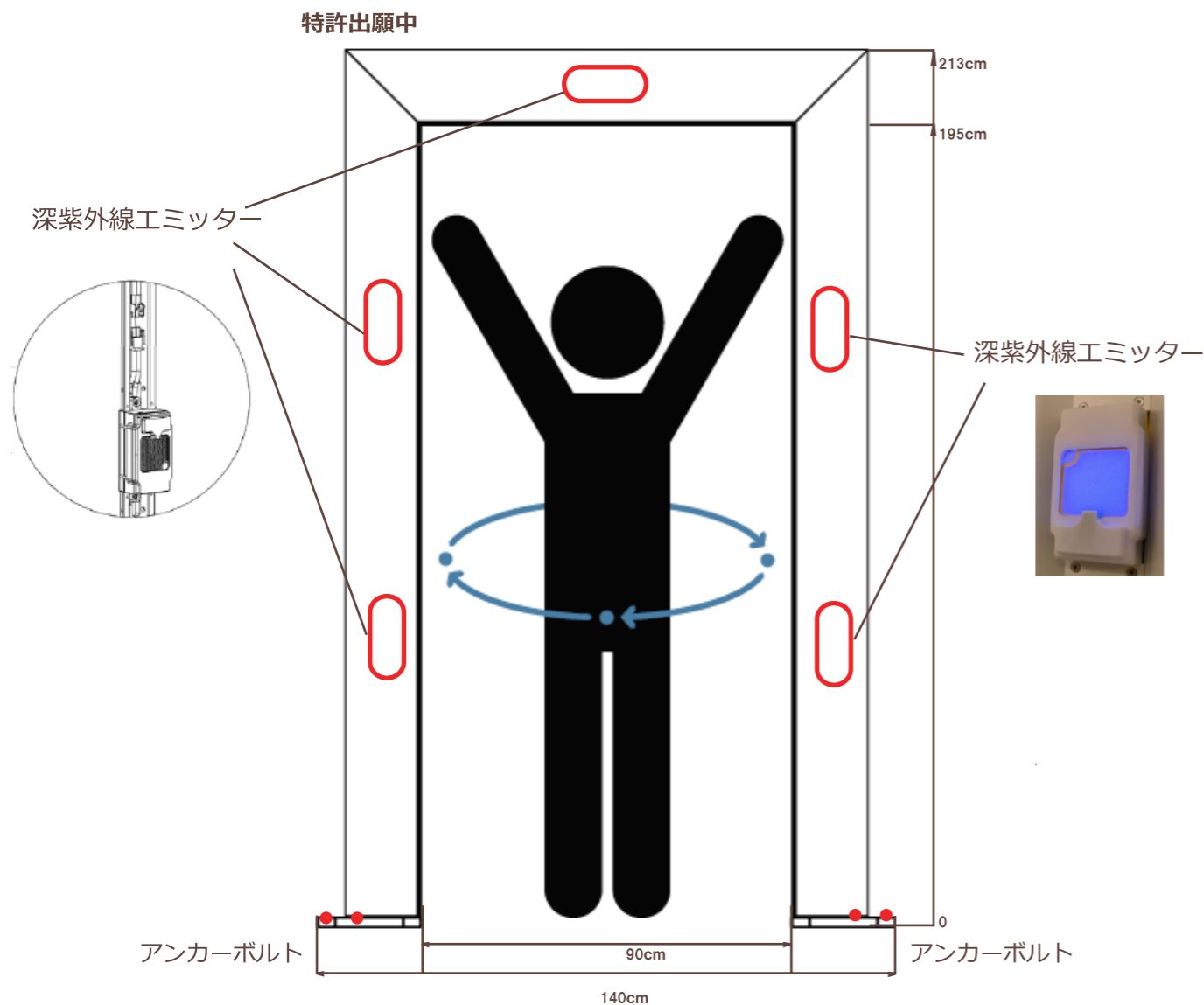
Patent Pending

米国を拠点に10年以上LED、UV-Cの研究が行われ、数々の賞と特許を所有しています。
NASAをはじめ、ボストン大学、**BOEING**社など産学官協同連携での研究が盛んに行われています。



UV-Cゲート主な仕様

UV-Cゲートはセンサーで人を感知して、波長222nmの深紫外線を照射します。深紫外線の除菌効果により、体表面のウイルスなどを不活化させることで抑制します。ゲートの中でゆっくりと360度回転し、体の正面・右側面・左側面・背面に各5秒ずつ、合計20秒照射することで最大の効果が発揮されます。



UV-Cゲート P-20DN
深紫外線エミッター EMT

波長	222nm
種類	深紫外線エミッター
照射ポイント	5ヶ所
定格寿命	3,000時間
入力電圧	85-264V、60W
素材	スチールベース、アルミフレーム
重量	114 k g
その他	フリースタンド(屋内用)、ホワイト

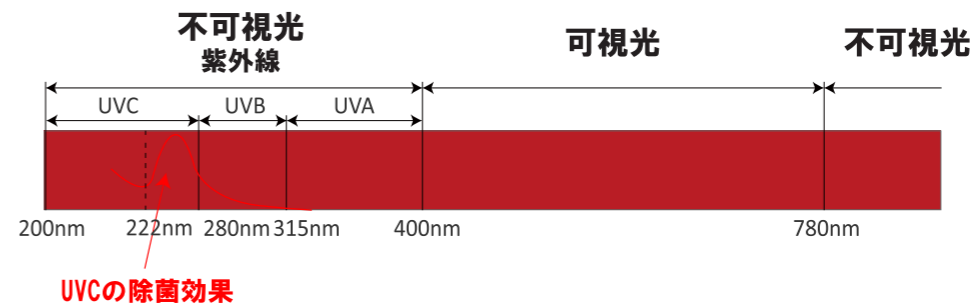


▼アメリカ合衆国産業衛生専門官会議（ACGIH）及び日本産業規格（JIS）は人が一日に浴びてもよい222nm紫外線の許容限界値（TLV）を22mJ/cm²、1日8時間と規定しています。「UV-Cゲート20秒照射」はこれを超えないように設計されています。ご利用の際は取扱説明書の使用方法を遵守してください。

▼除菌用途以外での目的では使用しないでください。

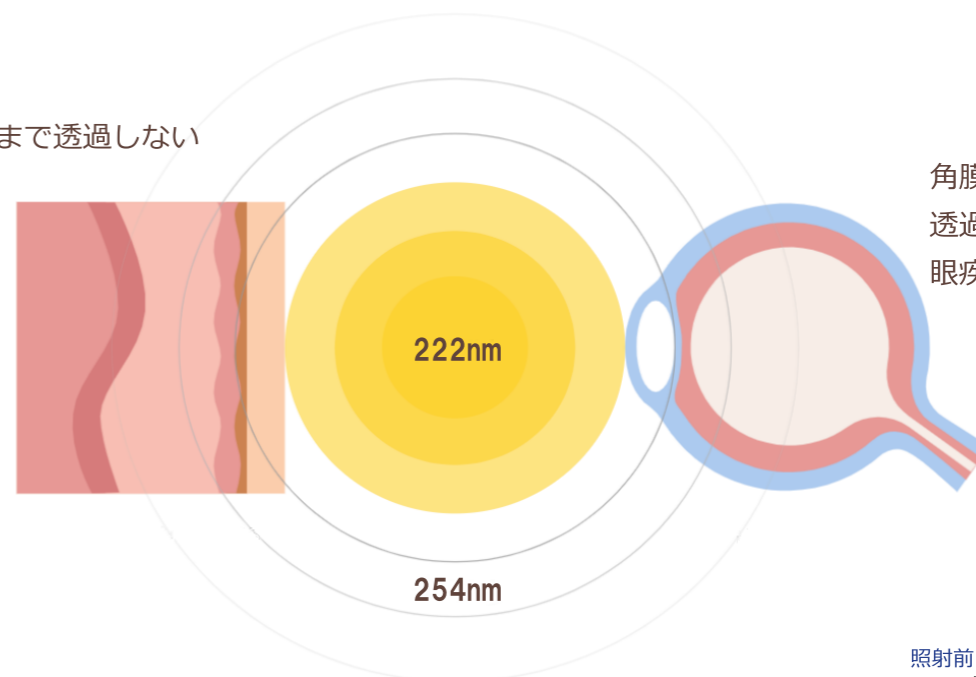
深紫外線のウイルス除菌効果

UV-Cゲートで使用されている深紫外線は「UV-C 222nm」です。

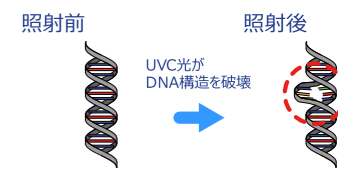


自然界では地表に到達しないUV-C(波長200-280nm)は、強い殺菌効果がある一方で生体に対する破壊性が強いと知られていました。しかし、最近の研究では特定の波長、特に【222nm】の皮膚や目への安全性が確認され、様々な分野での応用研究が進められています。

皮膚の内部まで透過しない



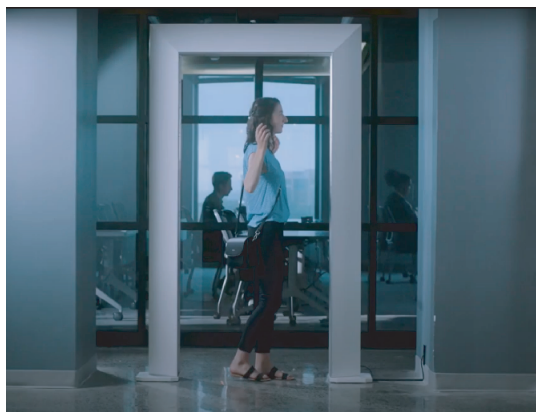
ウイルス抑制効果



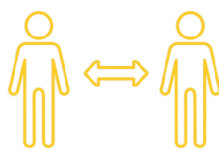
深紫外線はウイルスなどのDNA構造を破壊して不活化させるため、DNA/RNA構造を持つ多くの病原体に作用します。

細菌		
黄色ブドウ球菌	レジオネラ・ニューモフィラ	大腸菌
サルモネラ菌	結核菌	クロストリジウム・ディフィシル
緑膿菌	ネズミチフス菌	カンピロバクター
枯草菌	セレウス菌	
ウイルス		
インフルエンザ	感染性肝炎	バクテリオファージ
COVID-19	ロタウイルス/ノロウイルス	
かび		
アスペルギルス	アオカビ	カンジダ・アルビカンス
黒色麹菌		

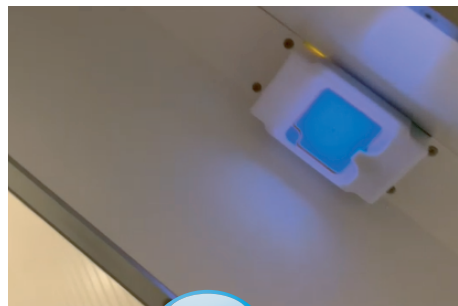
UV-C 222nmクリーングート



化学薬品は使用しません。
非接触で除菌します。
様々な病原体に作用します。

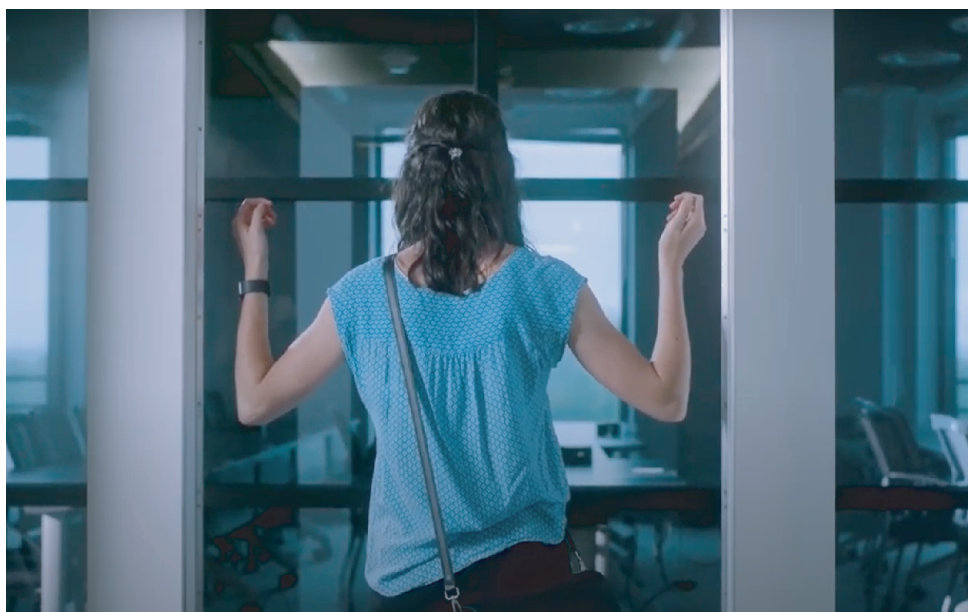


自立式またはボルト固定、シンプルデザインで
設置場所を選びません。



表面

空間



参考: 深紫外線について

UVC光が空中浮遊微生物の蔓延を抑制
Welch, D., Buonanno, M., Grilj, V. et al.
Sci Rep 8, 2752 (2018).

深紫外線222nmの殺菌効果と皮膚
への安全性

Buonanno, M., Ponnaiya, B., Welch, D. et
al. Columbia University Medical Center:
2017

深紫外線222nmが空中コロナウィルスを
不活化

Manuela Buonanno, David Welch, Igor
Shuryak, David J. Brenner
Columbia University Medical Center:
2020

主な用途先

空港、公共施設、医療施設、商業施設、美術館、博物館、教育施設、スポーツ施設、イベント会場など

輸入元

geo JAPAN inc.
ジオジャパン株式会社

〒102-0085 東京都千代田区六番町4-11
TEL 03-5276-1893(代) FAX 03-5276-1894
www.geo-japan.co.jp med@geo-japan.co.jp

販売代理店